

■主な質問、意見について

項目	質問・意見	回答
道路に関すること	市道矢来金生線（宮ノ脇踏切から蟹仙洞前の交差点）の拡幅が必要ではないか。	事業区域に面した箇所については、公園側に拡幅致します。交差点までの拡幅については、民間所有の蔵等があり、今後の課題と考えています。
	宮ノ脇踏切の近くに新たに交差点を設けたら渋滞が起きてしまうのではないか。	宅地開発に伴い1宅地2台とした場合、120台程度増加することが想定されます。道路を整備し、新たに交差点を設けるため、迂回は可能と考えています。
	蟹仙洞前の交差点に右折レーン設置は行わないのか。朝の通勤通学の時間帯は大変混雑する。（特に宮ノ脇踏切方面への右折）	交通量調査の結果、1時間当たりの右折台数は混雑する交通量ではなく、瞬間的で一時的なものです。将来的な計画も踏まえ、今後の課題と考えています。
	線路側のサイクリングロードと車道の間、縁石や防護柵は設けないのか。	サイクリングロードと車道の間には緩衝帯を設けているため、縁石や防護柵を設ける計画はありません。
	住宅地が増えることに伴い、どのくらいの車両が増えると考えているのか。	住宅は約60世帯で1世帯あたり自家用車の所有が2台と想定した場合約120台の増加と考えています。東側の既存道路に新たに交差点を設けるため、迂回は可能と考えています。
	横断歩道はどこに設置されるのか。	横断指導線の設置を計画しています。なお、交通の安全上、踏切から離れた場所に設置致します。
公園緑道に関すること	公園でバーベキューができると聞いているがどこでやるのか。	住宅地の間ではなく、公園の中にある共用棟周辺になります。火の取り扱いは指定された場所で、住む方も加わってルールを決める必要があると考えています。
	子供の声が煩いという住民からの要望を受け公園を廃止にする自治体もあるが大丈夫か。	民間事業者による住宅分譲の際は、公園の使われ方を十分にご説明頂き、その上でご購入して頂くこととなるため、ご理解頂けるものと考えています。

公園緑道に関すること	公園に遊具は設けないのか。	現在の長清水公園にある遊具を移設し存置させる考えです。新たに整備する公園内には遊具は設置せず、築山や水景施設を設ける計画です。
	遠くから来る人の駐車場はどこになるのか。	近隣に居住する方が歩いて利用する街区公園という位置づけであるため公園利用者のための駐車場は設けません。市民球場の駐車場を利用して頂き、改修を予定している長清水地下道を通りまして頂く考えです。なお、将来的には拡張を予定している駅東駐車場も活用頂きたいと考えています。
その他	地区の住民が増えた場合、新地区の設立に関してどのように考えているのか。	今住んでいる人、これから住む人も含めて、どのような地区会にしていきたいか今後検討していく必要があると考えています。
	住宅の建て方にも制限があるのか。例えば、屋根の上にテレビアンテナの設置を制限するとか。	地区計画を設けて建築物のルールも設けます。屋根の上へのテレビアンテナの設置禁止についても地区計画に盛り込みます。
	事業の早期着手をお願いしたい。	令和7年春頃から雨水幹線整備に着手し、令和7年秋頃から公園緑道等整備に着手してまいります。
	かみのやま温泉駅東口に改札を設置できないか。	改札と駅員が常駐する事務所はセットで配置する必要があると伺っており、駅舎の大規模な改修が伴うことから難しいと考えています。将来的に、交通系ICカードが主流となれば、新たな検討の可能性はあると考えています。
	このエリア内はきれいになるが、近隣の空き家対策はどのように考えているのか。	空き家の対応は所有者へお願いすることが前提となります。活用等については市でも支援していきたいと考えています。
	開発は市が行うのか。	開発許可は民間事業者が申請することになります。民間側で分譲地の造成や区域内の道路整備を行い、市側が開発区域以外の道路、公園緑道の整備を行います。

その他	市外からどの程度の人が定住すると見込んでいるのか。	住宅地を分譲した場合、市内での移動が6割、市外からの転入が4割という傾向になっています。
	実質市の負担が約3億円とのことであるがその仕組みはどのようなものか。	半分が国の補助金、残り2分の1が過疎対策事業債であり、7割が国からの交付税措置がある。概ね3億円が市の持ち出しとなります。